

大会第一日 11月6日（土曜日）

9:10～	受付開始			
9:40	開会の辞 会長挨拶 日本音楽学会会長 磯山雅 （第一会場）			
	第一会場（アトスペースA）	第二会場（アトスペースE/F）	第三会場（アトスペースG）	第四会場（アトスペースH）
	司会：伊東信宏	司会：高橋隆二	司会：安原雅之	司会：木村直弘
9:50	SessionA-1 A-1小林ひかり（中部支部） 明治・大正期の日本におけるグリーグ受容と国民楽論争	SessionB-1 B-1上田泰史（関東支部） 19世紀中葉のバリ音楽院ピアノ科における教育―「様式」と「メカニズム」の問題を中心に	SessionC-1 C-1菊池可奈子（関西支部） ムーソルグスキイの朗唱法研究-ムーソルグスキイ作詞の歌曲に注目して-	SessionD-1 D-1関野さとみ（関東支部） ドビュッシーの「扇」――テキストにおける詩的表象と音楽構造の関係について
10:35	SessionA-2 A-2多田純一（関西支部） 明治期に受容されたショパンの楽譜とその特徴	SessionB-2 B-2小場瀬純子（関東支部） シューマンのピアノ小品集における調の選択について	SessionC-2 C-2 鳥山頼子（中部支部） 18世紀ロシアの農奴劇場におけるオペラ・コミック上演の実態――シェレメーチェフ家におけるグレットリの《サムニウム人の婚礼》を中心に――	SessionD-2 D-2 曾田裕司（関西支部） ジョン・ケージにおける主客二元論の超越
11:20	SessionA-3 A-3三枝まり（関東支部） 橋本國彦（1904-1949）の欧米滞在期間の活動	SessionB-3 B-3大迫知佳子（関東支部） フランソワ・ジョゼフ・フェティスの和声理論における調性の概念	SessionC-3 C-3萩原里香（関東支部） 音楽劇におけるコレゴの役割と実践	SessionD-3 D-3 Cheong Wai Ling（関東支部） メシアンの垂直と水平の置換が成す座標
12:05	昼休み（各自おとりください。当日、ランチ地図を配布する予定です。）			
13:15	SessionA-4 A-4長木誠司（関東支部） 指揮者・近衛秀麿の戦中期	SessionB-4 B-4井上さつき（関東支部） 鈴木政吉のヴァイオリン製造業の発展に国内外の博覧会が果たした役割	SessionC-4 C-4 吉成順（関東支部） <classical music>の初期の用例とカテゴリー意識	司会：福中冬子 SessionE-1 E-1 佐野旭司（関東支部） マーラーの交響曲におけるファンファーレ音形の形式論的意味
14:00	(総会設営準備)	Panel-1 P-1 パネルディスカッション1 <日中間における音楽文化の受容と変容――通時性と共時性――>	Panel-2 P-2 パネルディスカッション2 <21世紀における音楽と地域文化>	SessionE-2 E-2高野茂（関西支部）/高坂葉月（関東支部） マーラーの交響曲の新しい解釈の可能性 ― 第6、第7交響曲を中心に
14:45		コーディネーター：藤井知昭（中部支部） パネリスト： 明木茂夫（中部支部） 井口淳子（関西支部） 中尾友香梨（佐賀大学、日中比較文化）	コーディネーター：安原雅之（中部支部） パネリスト： 藤井明子（中部支部） 拝戸雅彦（愛知県美術館主任学芸員） 壬生千恵子（東京学芸大学、アートマネージメント）	SessionE-3 E-3由利治基（関東支部） L. ヤナーチェクの音楽理論的研究にみられるリアリズム的特質
15:30		(16:00終了)	(16:00終了)	SessionE-4 E-4山口真季子（関西支部） E. エルトマンとE. クルシエネクによるシューベルトの作品分析
16:20	総会（90分）（於：第一会場（アトスペース A））			
	懇親会場へ徒歩で移動			
18:30	懇親会（21:00終了予定）（於：中日ビル）			

大会第二日 11月7日(日曜日)

9:10~	受付開始			
	第一会場 (アートスペースA)	第二会場 (アートスペースE/F)	第三会場 (アートスペースG)	第四会場 (アートスペースH)
	Panel 3	司会: 大角欣矢	司会: 白石美雪	司会: 馬場雄司
9:30	(9:40開始) P-3 パネルディスカッション3 〈Music in Performance—パフォーマンス・スタディーズに何が可能か?〉	SessionF-1 F-1平井真希子(関東支部) ジョスカン・デプレの作曲技法に関する一考察—5声シャンソン《悲嘆に満ちてPlaine de duell》を中心に	SessionG-1 G-1和田ちはる(関東支部) 「政治的な」レクイエム—P. デッサウのオラトリオ《ドイツのミゼレ》の二つの側面—	SessionH-1 H-1梅田英春(関東支部) パリの社会主義リアリズム舞踊に対する再評価
10:15	コーディネーター: 中村美亜(関東支部) パネリスト: 長木誠司(関東支部) 福中冬子(関東支部) 向井大策(関東支部)	SessionF-2 F-2高橋大海(関東支部) 18世紀前半のフランスにおけるコンチェルトの2つの様式—ルクレールとポワモルティエを中心に—	SessionG-2 G-2長野麻子(関東支部) シュネーベル《声のために—ミサは終われり》再考—現代音楽における歴史と宗教の問い—	SessionH-2 H-2呂ひろし(中部支部) 音楽情報のヴィジュアルライゼーション—効果的声部進行のための計算法及び表示法
11:00	ゲスト・コメンテーター: 高橋雄一郎(独協大学、パフォーマンス・スタディーズ) (11:40終了)	SessionF-3 F-3三島郁(関西支部) 「歴史的奏法」における創造的演奏の現在と可能性	SessionG-3 G-3奥村京子(関西支部) リゲティの《サンフランシスコ・ポリフォニー》に聴く異文化接触の響き	SessionH-3 H-3貫行子(関東支部) 高齢者音楽療法におけるQOLとWell-being についての一考察
11:40	昼休み (各自おとりください。ランチ地図を配布する予定です。地図1参照)			
12:50	X-1 特別企画「映像と音楽」 トーク: 石田尚志(映像作家) 作品上映: 石田尚志《フーガの技法》(20分) 《海の映画》(12分)			
13:30	X-2 特別講演 Marc Battier (パリ・ソルボンヌ大学教授) 〈メシアンの TIMBRE DURÉE〉 通訳: 安原雅之(中部支部)			
14:15	Panel 4	司会: 井上さつき	司会: 長木誠司	司会: 加藤いつみ
	P-4 パネルディスカッション4 〈21世紀のテクノロジーと音楽空間〉	SessionI-1 I-1石井明(関東支部) 新しく発見されたフレスコバルディ写譜から見る、18世紀後半のベルリンにおける「古典音楽作品」の受容	SessionJ-1 J-1岡田安樹浩(関東支部) ヴァーグナー《ジークフリート》第3幕における動機の「同時多層的結合」	SessionK-1 K-1寺本圭佑(関東支部) アイリッシュハーブ音楽保存の理想と限界—バンティング(1773-1843)の実践を手がかりに
15:00	コーディネーター: 水野みか子(中部支部) パネリスト: 沼野雄司(関東支部) 五十嵐太郎(東北大学、建築史) 菅野裕子(横浜国立大学、建築史) ゲスト・コメンテーター: Marc Battier(パリ・ソルボンヌ大学)	SessionI-2 I-1江端伸昭(関東支部) ピカンダー年巻—J.S. バッハの4声コーラル手稿資料からの検証	SessionJ-2 J-2長屋晃一(関東支部) ヴェルディ《運命の力》における「純粋なコメディ」の作劇法	SessionK-2 K-2田村治美(関東支部) 和楽器の超音波帯域までの音響特性と音楽文化への関与性
15:45	(16:15終了)	SessionI-3 I-3 翔山陽子(中部支部) 英語学の成果を活用したイギリス声楽作品のディクシオン(発音法)研究試論—ヘンデルの《メサイア》を例として—	SessionJ-3 J-3岡本佳子(関東支部) バルトークのオペラ《青ひげ公の城》の成立過程と作劇法について	SessionK-3 K-3鈴木聖子(関東支部) 日本音楽研究の戦後(1945-1952)—田邊尚雄を事例として

16:30	Panel 5 P-5 パネルディスカッション5 〈音楽におけるコメモレーション〉 コーディネーター：松本彰（関東支部） パネリスト： 大崎滋生（関東支部） 井上さつき（関東支部）	Panel 6 P-6 パネルディスカッション6 〈ベートーヴェン作品の演奏とテンポ〉 コーディネーター：平野昭（関東支部） パネリスト： 越懸澤麻衣（関東支部） 中川航（関東支部） 畑野小百合（関東支部） (18:30終了)	司会：小沢優子 SessionL-1 L-1野口方子（関東支部） 瞬間に宿る永遠——《ばらの騎士》から 《ナクソス島のアリアドネ》に引き継がれたもの—— SessionL-2 L-2中村仁（関東支部） ドイツ的シュールレアリスム音楽？-アド ルノの「シュールレアリスム」音楽論とヒ ンデミット、ヴァイルのオペラ	司会：明木茂夫 SessionM-1 M-1松井今日子（関西支部） 近現代における囃し田の伝承脈絡の変容と所 作の発展—安芸地方を事例に— SessionM-2 M-2浅野麻衣（中部支部） 明治20年代における俗歌改良論についての一 考察—旗野十一郎の唱歌改良運動を中心とし て—
17:15	ディスカッサント： 塚原康子（関東支部） 井上貴子（関東支部） (18:30終了)			
18:00				
18:30	閉会挨拶 第62回大会実行委員長 水野みか子（第一会場）			

*個人発表は、発表時間30分、質疑10分、次の発表者との入れ替え5分、です。

* パネル・ディスカッションは120分をお願いいたします。